

第10章 緊急（急な病気や事故）・災害（台風や地震）

1 緊急（急な病気や事故）

1-1 病気やけがのとき、火事のとき、119に電話をかける

119番



急な病気やけがのときは？

- 「救急です」と言います。
- 救急車 <= 急な病気の人やけがをした人を病院に運ぶ車 > に、来てもらいたい場所を言います。
- どこが痛いか言います。
- あなたの名前、電話番号を言います。



★ 救急車の呼び方

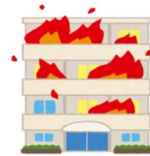
https://www.fdma.go.jp/html/life/gaikokujin_kyukyusya_guide/index.html



火事のときは？

「火事です」と言います。

- 火事の場所を言います。
- あなたの名前、電話番号を言います。



1-2 事件や事故のとき、**110**に電話をかける

110番



事故のときは？



- 「事故です」と言います。
- いつ、どこで、何があったかを言います。
- あなたの名前、電話番号を言います。
- けがをしている人がいたら、その人について説明します。
男の人か女の人か、何歳ぐらいか、どんなけがか、言います。

どろぼうなどのときは？

- 「事件です」と言います。
- いつ、どこで、何があったかを言います。
- あなたの名前、電話番号を言います。
- けがをしている人がいたら、その人について説明します。
男の人か女の人か、何歳ぐらいか、どんなけがか、言います。



2 災害（台風や地震）

- ★ 危険なときでも、けがをしたり困ったりしないようにします。



2-1 安全のために準備する

- 3日から1週間ぐらいの食べ物や水、電池、懐中電灯を準備します。
- 非常持ち出し袋 <= 逃げるときに持って行く物を入れる袋 > を準備します。



- どこが危険な場所か、どこに逃げたらいいか「ハザードマップ」で調べます。「ハザードマップ」は、災害が起こる危険がある場所や逃げる場所が書いてある地図です。

<https://disaportal.gsi.go.jp/>



- 住んでいる町で「防災訓練・避難訓練」に参加します。災害が起きたときのために、安全に逃げる練習や、火を消す練習をします。安全や危険について勉強できます。
- 家の近くに住んでいる人に、

「もし地震などがあったときは、いろいろ教えてください」

と言って、お願いしておきます。



2-2 情報を調べる

・「Safety tips」



地震や大雨などの災害の情報がわかるスマートフォンのアプリです。

Android:

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.rcsc.safetyTips.android>

iPhone :

<https://itunes.apple.com/jp/app/safety-tips/id858357174?mt=8>



Android



iPhone

- 地震や大雨の情報をみることができます。

<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>



2-3 安全な場所に逃げる

- 安全な場所がわからないとき、日本人に「どこに逃げたらいいですか」と質問します。
- いつ逃げたらいいかわからないとき、日本人に「逃げる時、教えてください」と言います。
- 両方の手を使うことができるように、リュックサックなどで必要な物を持って行きます。
- ガスやストーブの火を消して逃げます。



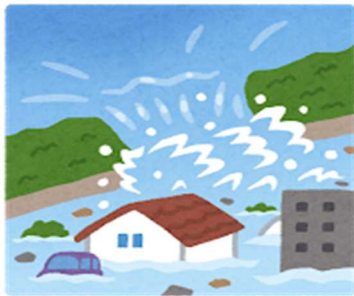
2-4 いろいろな災害のとき

(1) 台風・大雨

- 台風が来たら、強い風が吹いて危ないですから、外には出ません。
- 波が高くなったり川の水が増えて危ないですから、海や川の近くに行きません。
- 土や砂が崩れたら危ないですから、山やがけの近くに行きません。
- 洪水＜＝川の水が増えてあふれること＞や土砂災害＜＝山やがけの土が崩れること＞が起こることがあります。どこが危険か、どこへ逃げたらいいかをハザードマップで調べます。洪水や土砂災害が起こる危険がある場所にいる場合は、安全な場所に逃げます。



洪水（川の水が増えてあふれる）



土砂災害（山やがけが崩れる）



(2) 地震



地震が来る前

- 部屋にある棚やたんすが倒れないようにして、部屋の中を安全にします。

地震が起こったとき



▼ 家や建物の中にいるとき

- テーブルの下に入ります。上から物が落ちてきたり、棚が倒れたりして危ないです。
- 揺れが止まったら、ガスやストーブの火を消します。
- 地震でストーブが倒れて部屋の中で火事になったとき、もし自分で火を消すことができれば、消します。
- 外に逃げる前に、ブレーカーのスイッチを「切（OFF）」にして電気を切ります。地震で電気が止まって、また電気が流れたときに、ストーブなどが自動でついて火事になることがあります。



▼ 外にいるとき

- かばんなどを頭の上に乗せて、物が落ちてきたときにけがをしないようにして、安全な場所に逃げます。ビルの近くは、割れたガラスや壁や看板が落ちてくるかもしれません。
- 地震のとき、電車やバスが止まることがあります。急いで帰らないで、安全な場所でしばらく待ちます。たくさんの方が同じ時間に帰るので、駅や道がこんで危ないです。



▼ 車を運転しているとき

- ゆっくり道の左側に車を止めて、エンジンを止めます。
- ドアにかぎをかけないで、車にかぎをつけたままにして、外に逃げます。

▼ 海や川の近くにいるとき

- 海で大きな地震があったら、津波が来るかもしれません。
海や川から遠くに離れて、高い場所に行きます。

- テレビやインターネット、「Safety tips」(P77)で、津波(P81)の情報を調べます。わからないときは、日本人に「津波は大丈夫ですか」と質問します。



▼ 逃げるとき

- 安全な場所がわからないときは、日本人に「どこに逃げたらいいですか」と質問します。
- がけの近くに行きません。がけが崩れるかもしれません。
- 津波の危険があるときは、海や川から遠くに離れて高い場所に逃げます。



地震のあと

- 火はつけません。ガス管が壊れて、部屋の中にガスが漏れているかもしれません。
- 風呂などに水をたくさん入れてためます。水道管が壊れて、水が出なくなることがあります。

(3) 津波

海で大きな地震があったとき、津波が来ることがあります。

海の近くに住んでいる人は、安全な場所をチェックして、津波の情報の調べ方を練習しておきます。



海で大きな地震があったとき

- 海で大きな地震があったとき、すぐ海や川から遠くに離れて、高い場所に行きます。
- テレビやインターネットで津波の情報を調べます (P77)。
- わからないときは、日本人に「津波は大丈夫ですか」と質問します。
- 津波の危険を知らせる「注意報」「警報」が出たら、すぐ高い場所に逃げます。

津波の危険を知らせる「注意報」「警報」が出たとき

▼ すぐ高い場所に逃げる

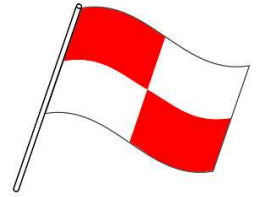
- 津波はとても大きな力があって、速いですから、津波が見えてから逃げても間に合いません。すぐ逃げます。
- 海や川から遠くの高い場所にすぐ逃げます。
- わからないときは、「どこに逃げたらいいですか」と日本人に質問します。

▼ 津波は1回だけではない

- 津波は何回も来ます。津波が終わったように見えても、海や川の近くには絶対に行きません。
- 「注意報」「警報」が出ている間は、安全な場所にいます。

津波フラッグとは？

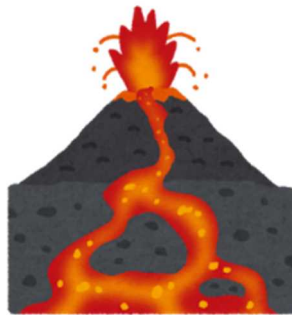
- 津波の「注意報」「警報」が出たことをお知らせする、赤と白の色の旗です。海水浴場＜＝海で泳いだり、遊んだりできるところ＞などで使っています。
- 津波フラッグのことを詳しく知りたいときは、↓を見てください。



https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/en/tsunami/tsunami_flag.html



(4) 火山噴火



山に登る前

- 「Safety tips」(P77)で噴火の危険を知らせる噴火警報が出ているかどうか調べます。
 - 「登山届」を書きます。名前や住所、山に登る予定などを書きます。事故のとき、役に立ちます。
- わからないときは、「登山届を書きたいです。教えてください」と言います。
- 火山が噴火したとき、頭にけがをしないようにヘルメットを準備します。

山に登っているときに噴火したとき・噴火の危険が高いとき

- ヘルメットをかぶります。
- すぐ、火口＜＝噴火する所＞から遠い所に行きます。
- 山小屋やシェルターなど、安全な建物の中に逃げます。
- わからないときは、日本人に「どうしたらいいですか」と質問します。



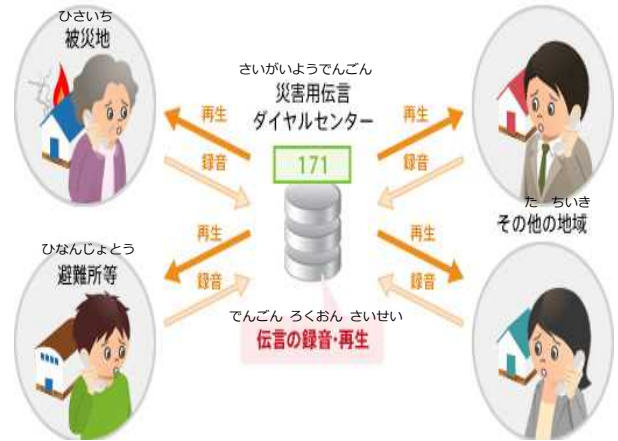
(5) 家族や友達に連絡したい

地震などで電話が繋がらないときは、
電話の会社のサービスを利用します。

わからないときは、日本人に

「伝言ダイヤルのかけ方を教えてください」

と質問します。



災害用伝言ダイヤル (NTT)

171に電話をかけて、メッセージを入れたり聞いたりすることができます。

NTT : <https://www.ntt.co.jp/saitai/171.html>



NTT東日本 : <https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/>



NTT西日本 : <https://www.ntt-west.co.jp/dengon/>



災害用伝言板 (web171)

パソコンやスマートフォンで、家や携帯電話の電話番号と文字のメッセージを入れて、あなたが今どうしているか伝えることができます。また、家族などがどうしているかも、文字のメッセージで見ることができます。

<https://www.web171.jp/web171app/topRedirect/>



NTT 東日本 : <http://www.ntt-east.co.jp/saigai/web171/>

NTT 西日本 : <https://www.ntt-west.co.jp/dengon/web171/>

▼ NTT 東日本

▼ NTT 西日本



災害用伝言板（携帯電話）

携帯電話の会社もメッセージのサービスがあります。

NTT ドコモ： <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>

KDDI (au)： <http://dengon.ezweb.ne.jp/>

ソフトバンク/ワイモバイル： <http://dengon.softbank.ne.jp/>

▼ NTTドコモ



▼ KDDI (au)



▼ ソフトバンク/ワイモバイル



詳しいことは、下のウェブサイトを見てください。

NTT ドコモ： https://www.nttdocomo.co.jp/info/disaster/disaster_board/index.html

KDDI (au)： <https://www.au.com/mobile/anti-disaster/saigai-dengon/>

ソフトバンク： <https://www.softbank.jp/mobile/service/dengon/>

ワイモバイル： <https://www.ymobile.jp/service/dengon/>

▼ NTTドコモ

▼ KDDI (au)

▼ ソフトバンク

▼ ワイモバイル



(6) 災害について詳しい情報を調べたい

防災情報

災害について、いろいろな情報を調べることができます。

<https://www.jma.go.jp/jma/en/menu.html>



危険度分布

災害が起こる危険が地図でわかります。

- ▼ 浸水 <= 低い所に水がたまること>

<https://www.jma.go.jp/en/suigaimesh/inund.html> (日本語)

<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html> (いろいろなことば)

▼日本語



▼いろいろなことば



- ▼ 洪水 <= 川の水が増えてあふれること>

<https://www.jma.go.jp/en/suigaimesh/flood.html> (日本語)

<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html> (いろいろなことば)

▼日本語



▼いろいろなことば



- ▼ 土砂災害 <= 山やがけが崩れること>

<https://www.jma.go.jp/en/doshamesh/> (日本語)

<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html> (いろいろなことば)

▼日本語



▼いろいろなことば



緊急地震速報

強い地震が来る少し前に、テレビやスマートフォンでわかります。

「Safety tips」(P77)にも書いてあります。

▼ 地震と緊急地震速報についてのビデオ

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/sokuho_dvd/index.html



噴火警戒レベル

火山の情報がわかります。

https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/level_toha/level_toha.htm#level_vol



https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/map_0.html



(7) 「避難情報」と「警戒レベル」

災害のとき、テレビなどでよく見たり、聞いたりすることばです。

避難情報

避難 < = 安全な場所に行くこと > についての情報です。

避難準備

- 避難する準備をします。
- お年寄りや子供、避難するのに時間がかかる人などは避難します。

避難勧告

- みんな、安全な場所に避難します。

避難指示

- 災害の危険が高いです。
- みんな安全な場所に**すぐ避難しなければなりません。**

警戒レベル

津波以外の水の災害や土砂災害が起こる危険のレベルと、

避難 < = 安全な場所に移動すること > についての情報です。

- 雨や川の情報をテレビやインターネットで調べます。
- どこにどうやって避難するか調べます。
- お年寄りや子ども、避難するのに時間がかかる人などは避難します。
- みんな、安全な場所に避難します。
- 災害が起こっています。**大切な命を守ってください！**